

生息条件評価



基本的に公園内はほとんどが人工的に植栽された緑被地である。樹林地は、大きく生育した樹木が上層を覆い、明るく見通しの効く樹林が多い。対象エリア内に、水場環境はない。



明るい植栽林
植栽間隔が広く林床が明るい
ため、人の立ち入りが少ない
林床は、下層植生が豊富。
6月6日



↑細長い樹林地 6月6日
幅は狭いが園路に沿って長く続く

↓植栽内に残る踏み跡 6月6日

主な確認種

大きな樹木が多いが、地表部は植込みと、手入れされた林床が多く、小型の昆虫類は少ない。水辺環境は存在しない。

分類	主な確認種
夏期繁殖鳥類	・メジロ・ヒヨドリ・ムクドリ・シジュウカラ・キジバト・オナガ・ハクセキレイ・スズメ・ドバト・ハシブトガラス 計10種
冬期越冬鳥類	・ヒヨドリ・メジロ・キジバト・シジュウカラ・スズメ・ウグイス・ワカケホンセイインコ・オナガ・ハシボソガラス・ジョウビタキ 計10種
昆虫 チョウ類	・ナミアゲハ・アオスジアゲハ・クロアゲハ・モンキアゲハ・モンシロチョウ・キタキチョウ・ヤマトシジミ・ツバメシジミ・ベニシジミ・ウラギンシジミ・アカボシゴマダラ・コムスジ・ツマグロヒョウモン・サトキマダラヒカゲ・ヒメジャノメ・イチモンジセセリ・チャバネセセリ 計17種
昆虫 トンボ類	・オオシオカラトンボ・シオカラトンボ・ウスバキトンボ等
昆虫 甲虫類	・コフキゾウムシ・クズクビボソハムシ・コアオハナムグリ・ナナホシテントウ・ナミテントウ・ヨツモンジンガサハムシ・アオウガネ・コフキコガネ等
昆虫 その他	・キマダラカメムシ・ホシホウジャク・オオスカシバ・クマバチ・アシブトハナアブ・ニイニイゼミ・アブラゼミ・ミンミンゼミ・クマゼミ・ショウリョウバッタ・コカマキリ・ナナフシモドキ等
両棲類 爬虫類 魚類 他	ニホントカゲ

Field Note
観察記録

植栽地

植栽された低木の上を、ヤブガラシ、ミツバアケビ、ヒルガオ、ヘクソカズラなどの蔓植物が覆い、適度な多様性空間を形成している。



ヨツモンジンガサハムシ(左)と、食草であるヒルガオ。



樹林

樹林といっても、下草が良く整備(管理)されているため、比較的明るく、林縁的な場所が多い。



エノキのひこばえにいたナナフシモドキ。

注:通常言われるナナフシの標準和名はナナフシモドキ。このほかよく似たエダナナフシなどがある。



左:木の幹で休息するサトキマダラヒカゲ(上)と、食草のアズマネザサが生育する植栽地。

右:マテバジイのひこばえに潜むハラビロカマキリの幼虫。

